

## 特別講演会ならびに第 61 回支部会議次第

- I 開催日 令和 8 年(2026 年) 1 月 10 日(土)
- II 場所 大阪工業大学 梅田キャンパス  
(〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町 1-4 5)
- III 特別講演会 16:00~17:00  
「午前 4 時の戦い！」  
大須賀 公一 氏 (大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 教授)
- IV 支部会議 17:10~17:40
1. 令和 7 年度事業報告
  2. 主要な活動状況と新しい試みの報告
  3. 令和 8 年度事業計画
  4. 令和 8 年度支部運営委員の紹介
  5. 新支部長挨拶

# 資料目次

資料目次	2
第 61 回 計測自動制御学会関西支部支部会議資料	3
令和 7 年度 事業報告	3
主要な活動状況と新しい試みの報告	8
令和 8 年度 事業計画	10
令和 7 年度 収支決算書	11
令和 8 年度 収支予算書	12
令和 8 年度 運営委員名簿	13
【参考 1】 関西支部支部長賞規程改正箇所抜粋	14
【参考 2】 関西支部研究会設置および運営規程改正箇所抜粋	15
特別講演会資料	12

# 第61回計測自動制御学会関西支部支部会議資料

## 令和7年度事業報告

項目	内容
I 事業	<p>1. 特別講演会 2024年1月15日（水）大阪大学中之島センター 「研究開発戦略について」 野田 哲男 氏（大阪工業大学ロボティクス&amp;デザイン工学部 ロボット工学科 教授）</p> <p>2. 見学会 2025年11月26日(水) 「最先端のニューロリハビリテーションを支援するアシスト技術」 【見学先】ATR（株式会社 国際電気通信基礎技術研究所） <a href="https://www.sonycs1.co.jp/kyoto/">https://www.sonycs1.co.jp/kyoto/</a> 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台2丁目2-2 参加者 25 名（内正会員 11 名，法人会員 5 名，学生非会員 9 名）</p> <p>3. 講習会 「Python を用いた数理最適化 ～定式化の基礎とソルバーの活用～」 講師：森田 大輔（大阪公立大学） 2025 年 7 月 10 日（木） 10:00～16:35 大阪公立大学 I-site なんば（大阪市浪速区） ／オンライン（Zoom） 参加者：62 名（内訳：正会員 36 名、学生 19 名、非会員 7 名）</p> <p>4. シンポジウム 2024 年度 計測自動制御学会関西支部・システム制御情報学会シンポジウム</p>

2025 年 1 月 15 日（水）

一般講演数 52 件

5. 支部長賞

特別賞 0 件、技術賞 0 件、奨励賞 3 件の合計 3 件自薦他薦から、  
奨励賞 3 件を受賞対象とした。

公募: 2025 年 11 月 1 日（土）～ 30 日（日）

選考: 2025 年 12 月 16 日（火）

奨励賞: 光永 春帆（みつなが はるほ）（大阪工業大学）  
「月面での高層構造物の建設を目的とした切頂八面体モジュール  
型登攀ロボット」

奨励賞: 藤井 滉太郎（ふじい こうたろう）（神戸大学）  
「超音波を用いた周期粗面の形状推定」

奨励賞: 松高 亜樹（まつたか あき）（京都大学）  
「未来地図を用いた搬送ロボットの超効率制御：次世代スマート  
ウェアハウスの実現」

6. 協賛事業

- 情報数理学シンポジウム IPS2025 「グリーンコンピューティン  
グを支える情報数理学」

2025 年 1 月 31 日（金）

大阪大学コンベンションセンター

- 精密工学会関西支部「生産技術特別セミナー」

2025 年 7 月 11 日(金), 7 月 23 日(水), 24 日(木), 25 日(金), 31 日  
(木)

大阪公立大学 文化交流センター ホール

- 日本材料学会関西支部第 20 回若手シンポジウム

2025 年 12 月 5 日(金)

同志社大学 今出川校地 寒梅館 地下 A 会議室

1. 支部会議

2024 年 1 月 15 日（水）

大阪大学 中ノ島センター

	<div>2. 支部運営委員会</div> <div><div>● 2025 年 5 月 13 日(火) 10:00-12:00 (オンライン)</div><div>● 2025 年 6 月 26 日(木) 10:00-12:00 (オンライン)</div><div>● 2025 年 9 月 4 日(木) 15:30-18:0 (大阪工業大学梅田キャンパス)</div><div>● 2025 年 10 月 27 日(水) 11:00-12:00 (オンライン)</div><div>● 2025 年 12 月 17 日(水) 15:00-17:00 (オンライン)</div></div> <div>3. 委員会開催(運営委員会外)</div> <div><div>● 新旧 4 役ミーティング オンライン会議 1 回</div><div>● シンポジウム委員会 オンライン会議 4 回</div><div>● 見学会委員会: オンライン会議 1 回</div><div>● 支部長賞選考委員会 オンライン会議 1 回</div></div>
III 会員状況	<div>2025 年 12 月 31 日 (日) 現在, 関西支部所管内</div> <div><div>正会員 582 名 (2024 年末は 590 名)</div><div>准会員 6 名 (同 7 名)</div><div>学生会員 52 名 (同 63 名)</div><div>名誉会員 9 名 (同 9 名)</div><div>永年会員 18 名 (同 16 名)</div><div>賛助会員 27 社 (同 29 社)</div></div>
IV 運営委員	<div><div>支部長 三輪祥太郎 (三菱電機)</div><div>副支部長 鷹羽浄嗣 (立命館大学)</div><div>庶務幹事 大坪舜 (三菱電機)</div><div>庶務幹事 永谷達也 (三菱電機)</div><div>庶務幹事 難波巧 (立命館大学)</div><div>庶務幹事 坂野幾海 (京都大学)</div><div>会計幹事 星島耕太 (ダイヘン)</div><div>会計幹事 橋本和宗 (大阪大学)</div></div> <div>シンポジウム委員会</div> <div><div>委員長 杉川智 (大阪工業大学)</div><div>副委員長 礪川悌次郎 (兵庫県立大学)</div><div>庶務 白藤翔平 (関西大学)</div><div>庶務 星野光 (兵庫県立大学)</div><div>庶務 楠木祥文 (大阪公立大学)</div></div>

シンポジウム委員会

委員長 杉川智 (大阪工業大学)

副委員長 礪川悌次郎 (兵庫県立大学)

庶務 白藤翔平 (関西大学)

庶務 星野光 (兵庫県立大学)

庶務 楠木祥文 (大阪公立大学)

	会計	北口久将（川崎重工業）
	会計	滝下峰史（神戸製鋼所）
	見学会委員会	
	委員長	八瀬快人（大阪大学）
	副委員長	池田昌弘（近畿大学）
	庶務	伏見健史（島津システムソリューションズ）
	庶務	小河原徹（オムロン）
	庶務	佐藤清一（アズビル）
	会計	深川陽平（村田機械）
	会計	大橋乃輔（三菱電機）
	支部長賞選考委員会	
	委員長	三輪祥太郎（三菱電機）
	委員	大坪舜（三菱電機）
	委員	永谷達也（三菱電機）
	委員	難波巧（立命館大学）
	委員	坂野幾海（京都大学）
	委員	星島耕太（ダイヘン）
	委員	橋本和宗（大阪大学）
	委員	杉川智（大阪工業大学）
	委員	北口久将（川崎重工業）
	委員	滝下峰史（神戸製鋼所）
	委員	八瀬快人（大阪大学）
	委員	伏見健史（島津システムソリューションズ）
	委員	小河原徹（オムロン）
	委員	佐藤清一（アズビル）
	委員	深川陽平（村田機械）
	委員	大橋乃輔（三菱電機）

## 主要な活動状況と新しい試みの報告

令和7年度(西暦2025年度)のSICE関西支部は、昨年に引き続き、見学会・講習会・シンポジウムの対面開催を維持しつつ、支部活動活性化へ向けた下準備を行いました。

まず、見学会については、今年度はATR(株式会社 国際電気通信基礎技術研究所)にて「最先端のニューロリハビリテーションを支援するアシスト技術」をテーマに対面開催しました。

講習会(システム制御情報学会との共催)について本年度は「Pythonを用いた数理最適化～定式化の基礎とソルバーの活用～」と題し、昨年度と同様ハイブリッド形式で実施しました。

本日開催の「2025年度 計測自動制御学会関西支部・システム制御情報学会シンポジウム計測自動制御学会関西支部60周年記念」では、60件の発表が行われました。本年度も対面による交流の場「ミキサー」を開催する予定であり、企業・大学・高専研究者や学生の研究交流に寄与することと企図しております。また、SICE関西支部60周年記念行事として、計測自動制御学会関西支部・システム制御情報学会シンポジウムと共同でミキサー(交流会)を企画しております。

また、昨年度より、当支部での研究会の設置について議論を継続してきました。当支部では先進的な調査・研究へのサポートをする体制がありますが、この10年程度、このシステムは活用されていませんでした。全5回の運営委員会を通じて、地域支部としての特色を生かした研究会の運営方針について議論をしました。モチベーションを保ちながらボトムアップで進められるように、国プロ等の外部資金獲得を目指すことや、企業研究者では業務に関わり難い学際領域をテーマに据える等の意見がでました。活発な研究会活動ができるように来年度も議論を継続します。

今年度から、改定された支部長賞規程で募集と審査を行いました。具体的には募集分野を、当学会が対象とするすべての研究であることがより明確に伝わるよう、SICE関連分野として募集を行いました。まだまだ応募が少ないため、募集方法の改善を議論していきます。

このように、今年度も2023昨年度から本格化した対面での活動を維持しつつ、次への飛躍をにらみ、研究会設置に向けた活動を進めました。支部予算の執行・会計においては、研究会活動をサポートできるよう予算を確保しつつ、支出総額は増加しないよう従来部分についてはスリム化を図った計画を維持しております。

関西支部所属の会員数につきましては、正会員、準会員、学生会員および賛助会員で減少が見られ、全体としては微減しました。

## 令和 8 年度 事業計画

項目	内容
Ⅱ 事業	<div> <div>特別講演会（1 月）</div> <div>1 回（令和 7 年度実績 1 回）</div> </div> <div> <div>シンポジウム（1 月）</div> <div>1 回（同 1 回）</div> </div> <div> <div>講習会（6 月）</div> <div>1 回（同 1 回）</div> </div> <div> <div>見学会（10 月）</div> <div>1 回（同 1 回）</div> </div> <div> <div>支部長賞（12 月）</div> <div>1 回（同 1 回）</div> </div> <div> <div>研究会</div> <div>随時（同 0 件）</div> </div> <div> <div>協賛事業</div> <div>随時（同 3 件）</div> </div> <div> <div>連携事業</div> <div>随時（同 0 件）</div> </div>
	<div> <div>支部会議</div> <div>1 回（同 1 回）</div> </div> <div> <div>支部運営委員会</div> <div>5 回（同 5 回）</div> </div> <div> <div>2026 年 4 月</div> <div></div> </div> <div> <div>2026 年 6 月</div> <div></div> </div> <div> <div>2026 年 8 月</div> <div></div> </div> <div> <div>2026 年 10 月</div> <div></div> </div> <div> <div>2026 年 12 月</div> <div></div> </div> <div> <div>委員会開催 シンポジウム委員会</div> <div>随時（同 4 回）</div> </div> <div> <div>見学会委員会</div> <div>随時（同 1 回（メールベース））</div> </div> <div> <div>支部長賞選考委員会（12 月）</div> <div>1 回（同 1 回）</div> </div>

# 令和 7 年度 収支決算書

収入		支出	
交付金収入(学会より)	0	事業費	879,912
特定資産利息収入	0	学術講演会費支出	0
事業収入	624,011	部門大会費支出	0
学術講演会収入	0	講演会費支出	0
部門大会収入	0	講習会費支出	0
講演会収入	0	シンポジウム費支出	704,220
講習会収入	0	研究会費支出	0
シンポジウム収入	554,000	見学会費支出	125,692
研究会収入	0	国際交流活動費支出	0
見学会収入	0	調査事業費支出	0
国際交流活動収入	0	資格付与事業費支出	0
調査・資料収集活動収入	0	体験事業費支出	0
資格認定活動収入	0	表彰費支出	0
体験活動収入	0	部門交流活動費支出	0
表彰活動収入	0	広報活動費支出	0
部門交流活動収入	0	記念事業費支出	0
広報活動収入	0	分配金支出	0
記念事業収入	0	共催事業分担金支出	50,000
運営委員会事業収入	0		
分担金収入	50,000	管理費	101,821
補助金・助成金収入	20,011	運営委員会費支出	101,821
		給料手当	0
雑収入	3,029	臨時雇用賃金	0
受取利息	3,029	退職給付費用	0
雑収入	0	旅費交通費	0
		通信運搬費	4,540
		建物減価償却費	0
		備品減価償却費	0
		消耗品費	0
		事務所費	0
		賃借料	0
		印刷製本費	0
		保険料	0
		贈附金	0
		OA関係諸雑費	0
		租税公課	0
		分配金	0
		支払負担金	0
		支払手数料	2,860
		委託費	0
		会場費	14,421
		原稿料	0
		技術交流会会費	0
		表彰関係費	80,000
		広告宣伝費	0
		雑費	0
		直轄・部門支部関係出	0
		固定資産取得支出	0
		什器備品購入支出	0
		消費税相当額	0
収入合計(D)	627,040	支出合計(I)	981,733
		(収支差額(D)-(I))	-354,693
繰入金収入(E)	0	他会計への繰出額(J)	-354,693
特別繰入金収入	0	未収金回収不能額(L)	0
国際会議	0	事業未収金回収不能額支出	0
会誌翻訳	0	繰入金未収金回収不能額支出	0
共催事業	0		
特別交付金	0		
未収金補填収入	0		
寄附金収入(F)	0		
当期収入合計(A)=SUM(D-F)	627,040	当期支出合計(C)=SUM(I-L)	627,040
前期繰越収支差額	0	当期収支差額(A)-(C)	0
収入合計(B)	627,040	次期繰越収支差額(B)-(C)	0

# 令和 8 年度 収支予算書

収入		(単位:円)		支出	
交付金収入(学会より)	0			事業費	854,000
特定資産利息収入	0			学術講演会費支出	0
事業収入	996,000			部門大会費支出	0
学術講演会収入	0			講演会費支出	0
部門大会収入	0			講習会費支出	0
講演会収入	0			シンポジウム費支出	554,000
講習会収入	0			研究会費支出	100,000
シンポジウム収入	586,000			見学会費支出	150,000
研究会収入	0			国際交流活動費支出	0
見学会収入	60,000			調査事業費支出	0
国際交流活動収入	0			資格付与事業費支出	0
調査・資料収集活動収入	0			体験事業費支出	0
資格認定活動収入	0			表彰費支出	0
体験活動収入	0			部門交流活動費支出	0
表彰活動収入	0			広報活動費支出	0
部門交流活動収入	0			記念事業費支出	0
広報活動収入	0			分配金支出	0
記念事業収入	0			共催事業分担金支出	50,000
運営委員会事業収入	0				
分担金収入	50,000			管理費	246,000
繰入金収入	300,000			運営委員会費支出	246,000
				給料手当	0
雑収入	4,000			臨時雇用賃金	30,000
受取利息	1,000			退職給付費用	0
雑収入	3,000			旅費交通費	30,000
				通信運搬費	10,000
				建物減価償却費	0
				備品減価償却費	0
				消耗品費	10,000
				事務所費	0
				賃借料	0
				印刷製本費	0
				保険料	0
				補助金	0
				OA関係諸雑費	0
				租税公課	0
				分配金	0
				支払負担金	0
				委託費	0
				会場費	60,000
				原稿料	0
				技術交流会会費	0
				表彰関係費	100,000
				広告宣伝費	0
				雑費	6,000
				固定資産取得支出	0
				什器備品購入支出	0
				消費税相当額	0
収入合計(D)	1,000,000			支出合計(I)	1,100,000
				(収支差額(D)-(I))	-100,000
繰入金収入(E)	0			一般会計繰入金支出(J)	0
特別繰入金収入	0			未収金回収不能額(L)	0
国際会議	0			事業未収金回収不能額支出	0
会誌翻訳	0			繰入金未収金回収不能額支出	0
共催事業	0				
特別交付金	0				
未収金補填収入	0				
寄附金収入(F)	0				
当期収入合計(A)=SUM(D,F)	1,000,000			当期支出合計(C)=SUM(I,L)	1,100,000
前期繰越収支差額	0			当期収支差額(A)-(C)	-100,000
収入合計(B)	1,000,000			次期繰越収支差額(B)-(C)	-100,000

## 令和 8 年度 運営委員名簿

役職	氏名
支部長	鷹羽浄嗣（立命館大学）
副支部長	中島健一（川崎重工）
庶務幹事	難波巧（立命館大学） 家中良太（川崎重工） 加藤祥太（京都大学）
会計幹事	橋本和宗（大阪大学） 原尚之（大阪公立大学）
運営委員	礪川 悌次郎（兵庫県立大学） 林 直樹（大阪大学） 白藤 翔平（関西大学） 星野 光（兵庫県立大学） 北口 久将（川崎重工業（株）） 未定（（株）神戸製鋼所） 池田 昌弘（近畿大学） 門脇惇（龍谷大学） 伏見健史（島津システムソリューションズ） 小河原 徹（オムロン） 佐藤 清一（アズビル） 深川陽平（村田機械） 山隅 允裕（三菱電機）

# 特別講演会資料

## 講師

大須賀 公一 氏（大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 教授）

## 講演題目

午前4時の戦い！

## 講演概要

みなさんは、日々、締め切りという名の嵐の中を生きていませんか。学生ならレポートや論文、社会人なら仕事の納期——どこにいても、カレンダーには「デッドライン」の影がつきまといます。私たちはそのプレッシャーに押しつぶされることなく、果敢に立ち向かい、数々の〆切を乗り越えてきました。しかし、人生にはときおり、“ハリケーン級”の締め切りが襲ってくる場合があります。今日は、私がこれまでに経験した数多くの締め切りの中から、とくに忘れがたい二つの物語をお話ししましょう。どちらも、締め切り前夜——午前4時、静まり返った研究室で繰り広げられた孤独な戦い、「午前4時の戦い」です。そして、あの戦いこそが、私の研究の方向を決定づける転機となったのです。

## ご略歴

1984年3月: 大阪大学 大学院基礎工学研究科修士課程修了（制御工学）

1989年2月: 工学博士

1984年4月: （株）東芝入社、総合研究所入所

1986年10月: 大阪府立大学 工学部 助手

1990年10月: 大阪府立大学 工学部 講師

1992年4月: 大阪府立大学 工学部 助教授

1998年5月: 京都大学大学院 情報学研究科 システム科学専攻 助教授

2003年12月: 神戸大学 工学部 機械工学科 教授

2009年4月: 大阪大学大学院 工学研究科 機械工学専攻 教授

2019年度 システム制御情報学会会長

2025年4月: 大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 ロボット工学科 教授